

実践的な投資教育に向けた名証の寄付講座 名証 亀水晋常務取締役 特別講演

学校法人名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之)経済学部では、秋学期(2022年9月～2023年1月)に名古屋証券取引所の寄付講座(経済学特殊講義、履修者70名)を開講しています。この講座では、バーチャル株式投資による市場の株価決定の体験や、金融の現場に立つ講師による講義を実施し、金融リテラシーを高め、金融人材の育成を目指します。

第4回目となる、10月13日(木)の講義では、名古屋証券取引所の常務取締役亀水晋様の特別講演を実施します。

< 特別講演について >

- 日時 : 2022年10月13日(木) 9:00～10:00
- 場所 : 名古屋学院大学 名古屋キャンパスしろとり 曙館 202教室
- 登壇者 : 名古屋証券取引所 常務取締役 亀水 晋 (かめすい すすむ) 様

< プロフィール >

1960年8月6日生。石川県かほく市出身。1983年大蔵省(現財務省)入省。東海財務局長などを経て、2021年名古屋証券取引所常務取締役

< 寄付講座(経済学特殊講義)について >

秋学期から開講している名古屋証券取引所の寄付講座は、経済学部の専門科目「経済学特殊講義：証券投資と地元企業の研究」(毎週木曜日1限目 9:00～10:30)で、70名の学生が履修しています。

講座では、10月27日(木)～12月5日(月)で実施される「名証株式投資コンテスト」を授業に取り入れ、実際の国際経済や日本経済の動向をチェックし、日々の価格変動によるキャピタルゲインを体験することで、金融リテラシーを身につけます。さらに、名古屋証券取引所を通じて金融の現場に立つ講師(名古屋証券取引所、日本証券業協会、東海財務局など)を派遣してもらい、金融システムや売買の仕組みの理解を促進します。また、名古屋証券取引所では地元企業を中心に約300銘柄が取引されており、投資対象となる上場企業について学修します。上場企業の担当者(2社を予定)から、直接話を聞くことで、企業が地域経済へ果たす役割なども研究します。